

かけはし



今年度もよろしくお願ひします。

校長 杉倉 孝夫

令和3年度がスタートし、八日市場小学校にも、子供たちの元気な声が響き始めました。昨年度とは違い、4月からの学校のスタートは、本当に素晴らしいことだと感じています。

7日には着任式ならびに始業式が、8日には入学式が行われました。本年度は、講師等を含め9名の職員を新たに迎え、36名の職員となりました。また、8日の入学式では、53名の新入生が加わり、全校児童311名の子どもたち全員が揃い、新学年への新たな一歩を踏み出しました。

本年度も、「この子の未来のために、この子とともに」を教育理念として、職員一同、「笑顔いっぱいの中日市場小学校」となるよう、職員一人一人のよさを発揮しながら努力して参ります。今年度も、昨年度と変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。

学校経営の重点

さて、本年度は「確かな学力の定着」「思いやりを中心とした豊かな心の育成」「読書活動の推進」等を重点として学校経営を進め、「笑顔いっぱいの学校」となるようにしていきます。もちろん、児童にとって安心・安全な学校となるよう、新型コロナウイルス感染症への対策についても継続して取り組んで参ります。

1 「笑顔いっぱい」について

本年度も校舎に掲げられている「元気にあいさつ、明るい笑顔」が日常の生活の中で実践できるように指導します。特に、すべての子供たちが「笑顔」となるよう、「子供たちのわかる・できるを目指した学習指導」「子どもの声に耳を傾け、子どもの気持ちに寄り添った指導」を心がけます。「笑顔いっぱいの子供たち」「笑顔いっぱいの学校」の実現に向けて取り組みます。

2 「確かな学力の定着」について

体力もあわせて学力ととらえ、学力の定着を目指していきます。特に、「朝の学習」の有効な活用と家庭学習の充実を重点とします。ご家庭においても、家庭学習についてはご協力をお願いします。体力の向上についても授業や放課後の活動をとおして、運動の量と質を高め、体力の向上を積極的に図ります。

3 「豊かな心の育成」について

「あじさい運動」（あいさつ じぶんから さきに いいましょう）を推進するとともに、「特別の教科 道徳」の時間における指導を通して相手の気持ちを考えて行動する道徳的実践力を高めるなど、豊かな心の育成に努めます。また、良好な関係（児童同士、児童と職員）構築を図り、子どもが何でも話し合える学校をめざして取り組みます。

4 「読書」について

多くの子どもが読書に親しんでいます。今年度も継続して次のことに取り組みます。

- (1) 全校児童が、自分の図書カード（市の図書館の貸し出しカード）を持つ。
- (2) 読み聞かせボランティアの方々のご協力をいただき、様々な角度から読書を楽しむ。
- (3) 校長から読書賞を授与するなど意欲付けを図る。
- (4) 各教科の学習で、市の図書館を調べ学習等の拠点として活用する。